

# 第38回 臨床研究推進啓発セミナー

慶應義塾大学病院臨床研究推進センターでは、安全で適正な臨床研究・治験の計画策定ならびに実施に必要な基本知識やコア・コンピテンシーのエッセンスを入門者でも習得していただくべく、「臨床研究推進啓発セミナー」を開講しています。

## 2021年10月14日(木)

参加費無料

要事前申込

18:00-19:00 Web配信形式での実施です。

対象：これから研究を始める若手研究者・研究支援者や大学院生、医師・歯科医師、看護師・薬剤師等のメディカルスタッフ、事務職員などの病院職員、学生  
(学外の方も参加できます)

## 何が研究を倫理的にするのか ー 研究公正とオーサーシップ ー

東京理科大学教養教育研究院・准教授  
伊吹 友秀 先生

近年、「研究倫理」の重要性が声高に叫ばれている。そこには、大きく1)研究自体の倫理や公正性に関する文脈と、2)被験者の保護に関する文脈とがある。この中で、今回は特に前者の問題、すなわち研究公正の問題を事例なども交えながら考えてみたい。いわゆるFFP(捏造・改ざん・盗用)はわが国でも特定不正行為として、厳しい目が向けられている。FFP以外にも研究の公正性を損なう、すなわち、研究を非倫理的なものにしてしまう行為は存在する。そのような研究上の疑わしい行為の中でも、特に研究者間での争いが絶えないものにオーサーシップの問題がある。つまり、誰が論文の著者になるべきで誰がなるべきではないのかの問題である。本セミナーではこれらの問題についても考えてみたい。

▶ お申し込みはこちら → <https://education.ctr.hosp.keio.ac.jp/>



臨床研究教育研修 受講管理システムWebサイトより事前申込をお願いします。  
お申込頂いた方には、別途、受講案内メールを送付致しますので、当日は受講案内メールに記載された参加URLよりアクセスの上、受講して下さい。

